職員提案

■実績提案
□自由提案
□課題提案

所属		受付･番号	67
氏名		受付日	8月22日

テーマ名：　督促状のドライシーラー化

提案内容

○要旨（提案内容を30字程度で要約してください）

督促状を従来の封筒形式からドライシーラ-によるはがき形式に変更した。

○提案内容　　関係すると思われる担当課→【 主税課　国保年金課　介護保険課　 】

●督促状発送件数は，年間約　200，000通。（20，000通×9回＋α）

※ 参考　国保年金課　197，000通
　　介護保険課　27，500通

〔改善前〕
≪納付書を封入封緘する封筒形式≫

①印刷された納付書をバスター　（バスター機）
②納付書を半分に折る　（紙折り機）
③納付書を封筒に封入　（封入封緘機）

〔問題点〕 時間的労力を要するだけでなく，機械の老朽化にともない（特に封入封緘機），トラブルが頻繁に発生し常時メンテナンスが必要な状態になっていた。機械の故障状況によってはすぐに復旧せず，法律上必要な督促状の発送に支障をきたすことがあった。（※管理職を含めた，課全員で手作業により対応した。）

〔改善後〕
≪ドライシーラーによるはがき形式（平成15年8月導入）≫

①ドライシーラーの圧着作業　（圧着機）
②郵送準備（区分差出のため）　（手作業）

〔問題点〕 導入してからトラブル発生なし。

※ 実績提案についてのみ，所属長の推薦コメントをお願いします。

経費の削減のみなら，作業時間の短縮が大きい。これにより，滞納処分の増加及び収納率の向上に少なからず寄与している。
また，国保年金課，介護保険課にも波及し，同様の効果をもたらしていると考えられる。

☆効果（このような効果があります）☆

☆人員･労働時間が大幅に軽減できた！

☆経費が削減できた！

別紙参照

項目	数値	点数	ウエイト	得点（点数×ウエイト）
・経費削減（円／年）	470万	5	5	25
・効果（サービスの向上）		4	5	20
・創造性･着想性		4	3	12
・困難性〔研究･努力〕		4	3	12
・実施努力〔実現性〕		-	-	20
合計				89

別紙「評価基準表」を参照のうえ，自己評価してください。

※参考
職員1人当たりの平均給与＝800万／年
年間の勤務時間＝1800時間／年（7．75時間／日）
平均勤務日数＝230日／年

督促状の発行形態による経費の比較

封筒形式	ドライシーラー	軽減時間・削減費用
◎印刷製本費 用紙代　@６×200,000 通×1.05＝1,260,000 円 封筒代　@６×200,000 通×1.05＝1,260,000 円 計　2,520,000 円	**◎印刷製本費** 用紙代　@４×200,000 通×1.05＝840,000 円	１，６８０，０００円
◎通信運搬費 市内特別通信費　@50×150,000 通＝7,500.000 円 後納通信費　@80×　50,000 通＝4,000,000 円 計　11,500,000 円	**◎通信運搬費** 通信代（割引対象） @50×188,000 通×0.88＝8,272,000 円 （普通） @50×12,000 通×　＝600,000 円	２，６２８，０００円
◎作業時間 ５人×15.5 時間×９回＝697.5 時間 超勤時間　５人×４時間×2,308円×９回＝415,440円 （東西係の平均単価）	**◎作業時間** ２人×7.75 時間×９回＝139.5 時間 超勤時間は基本的になし	**作業時間** ５５８時間 **超勤費用** ４１５，４４０円

※督促発付件数２００，０００通，市内特別割合７５％で計算。